

冬用タイヤ装着率は67.9%

～ノーマルタイヤでの走行はそろそろ危ないですよ。～

仙台河川国道事務所では、11月19日に管内で今季4回目の冬用タイヤ装着率調査を実施しました。

結果としては、岩出山で67.9%でした。(前回は作並で40.0%)

11月18日には宮城県内の広い範囲で降雪・凍結のため、薬剤の散布作業を実施しました。

冬期は、朝夕の気温の低下により路面凍結の可能性があるため、冬用タイヤ未装着の方は早めの装着を、大型車はチェーンの携行もお願いします。

また大雪が予想されるときには、国道も高速道路も同時に通行止めすることがありますので外出を控えて頂きますようよろしくお願いいたします。

1. 調査日時

令和6年11月19日(火) 13時から15時

2. 調査結果

道の駅「あ・ら・伊達な道の駅」

(大崎市岩出山)

67.9% (112台のうち76台が冬用タイヤを装着)

3. 調査方法

駐車している車両のタイヤを目視で確認。

■ 次回調査は、11月26日(火)13時から

湯のまち作並 観光交流館 ラサンタ(仙台市青葉区作並)



仙台河川国道事務所管内の道路情報は、以下のホームページで確認できます。

●仙台河川国道事務所ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>

●仙台河川国道事務所ライブカメラ <https://www.thr.mlit.go.jp/sendai/livecamera/index.html>

〈発表記者会: 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会〉

お問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

TEL 022(248)4131(代表)

あら ひろゆき

道路管理第一課長 荒 博之 (内線431)